

実践報告

アクティビティとルーブリックを利用した振り返りを特徴とする
初年次ゼミの実施とジェネリックスキルの変容

村川 弘 城

日本福祉大学 全学教育センター

Development of Generic Skills by the Subject of the First Year Seminar
Featuring Activity and Reflection with Rubric

Hiroki MURAKAWA

Inter-departmental Education Center, Nihon Fukushi University

Keywords : 初年次教育, メタ認知能力, 高等教育, 教材開発, ゲーム

要旨 :

本稿は、日本福祉大学の初年次ゼミを対象とし、アクティビティとその振り返りに特徴を持たせて実施した結果を示した実践報告である。一つ目の特徴は、伝える力や関わる力といったジェネリックスキルの養成が期待されるアクティビティを実施することである。二つ目の特徴は、実施の際にその目的を説明せず、振り返りの際に学生に考えさせることで、メタ認知能力を育むことを狙ったことである。結果、いくつかの条件下ではあるが、伝える力と自己評価に対するメタ認知能力が高まったことが示された。